

【ECCSクラウドメール連携システム】

ドメイン管理者利用マニュアル

第1版

作成日	2019年11月11日
最終更新日	2020年3月13日

## 改修履歴

No.	変更日	変更内容
1	2019/11/11	新規作成
2	2020/01/14	ドメイン管理機能関連追加

目次

ドメイン管理者利用マニュアル	1
改修履歴	2
目次	3
1. 概要	4
2. ログイン	4
2-1. ログイン	4
2-2. ログアウト	5
3. 利用権限	5
4. ドメイン選択機能	5
4-1. ドメイン選択一覧	5
5. 管理者管理機能	6
5-1. 管理者一覧	6
5-2. 管理者詳細:詳細表示	8
5-3. 管理者詳細:追加	11
6. エイリアス管理機能	13
6-1. エイリアス管理一覧	13
6-2. エイリアス詳細:詳細表示	17
6-3. エイリアス詳細:追加	20
7. 転送管理機能	22
7-1. 転送管理一覧	22
7-2. 転送詳細:詳細表示	25
7-3. 転送詳細:追加	32
8. グループ管理機能	33
8-1. グループ管理一覧	33
8-2. グループ詳細:詳細表示	36
8-3. グループ詳細:追加	41
9. ログ申請機能	43
9-1. 画面表示	43
9-2. 申請イベント	44
10. ドメイン管理機能	45
10-1. ドメイン一覧	45
10-2. ドメイン管理詳細	46

## 1. 概要

本マニュアルはECCSクラウドメール連携システムのドメイン管理者向けの利用マニュアルである。

## 2. ログイン

### 2-1. ログイン

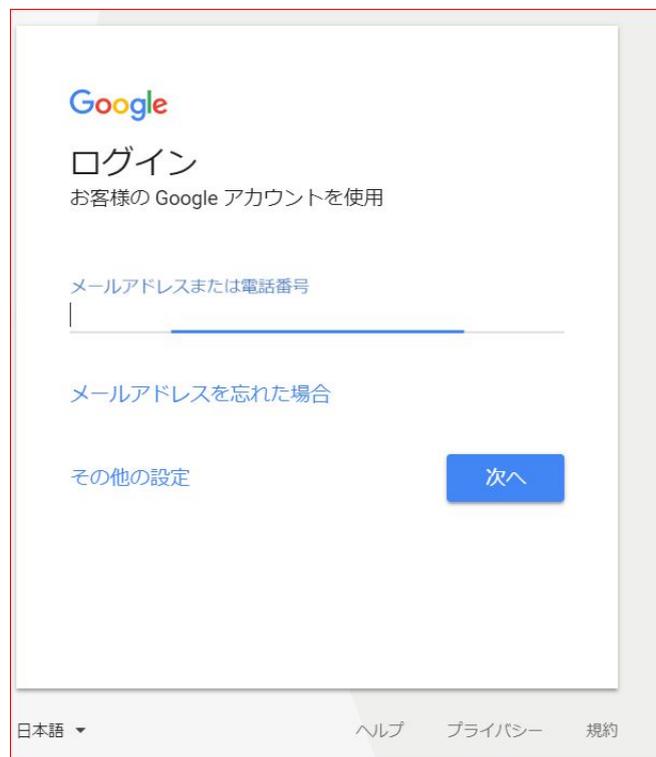
#### (1). 下記のURLにアクセス

<https://mhadm.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

#### (2). SSOログイン

本システムはECCSクラウドメールアカウントのSSO(Single Sign On)を用いてログインを行う。未ログイン時は下記のようにGoogleサービスのログイン画面が表示されるので、ECCSクラウドメールアカウントにてログインを行う。

※既にGoogleサービス(Gmail、Driveなど)の利用のため、ECCSクラウドメールにてログイン済みの場合、本システムのドメイン選択画面が表示される。



### (3). SSOログイン後

ECCSクラウドメールアカウントにてSSOログインに成功し、利用権限<sup>※1</sup>のあるユーザーは本システムのドメイン選択画面が表示される。

※1の利用権限については、第3章を参照してください。

## 2-2. ログアウト

メニューの右側の  アイコンを押下して、「Logout」をクリックする。

※SSOログインのため、本システムからログアウトを実施すると、ご利用中の他のGoogleサービスからもログアウトになる。

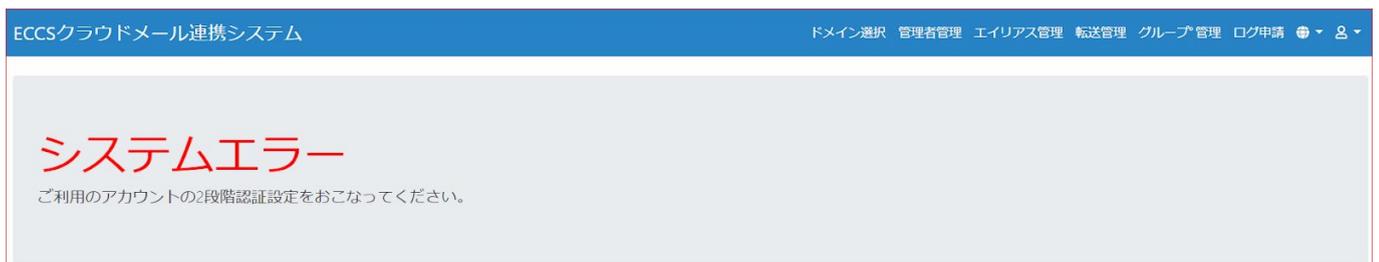


## 3. 利用権限

本システムを利用するにはドメイン管理者は下記の条件を満たす必要がある。

・ご利用のECCSクラウドメールアカウントは2段階認証設定になっている必要がある。

2段階認証設定を行っていない場合は、その旨のメッセージが異常画面に表示され、本システムの機能は利用できない。



## 4. ドメイン選択機能

### 4-1. ドメイン選択一覧

#### 4-1-1. 画面表示

ログインユーザーが管理対象となるドメインが表示される。

<アクション>	
選択	管理対象ドメインの選択を行う。
<一覧>	
-	ラジオボタンが表示される。
ドメイン	ドメイン名が表示される。
ドメイン説明	ドメインの説明が表示される。

#### 4-1-2. 選択イベント

管理対象ドメインの行にあるラジオボタンを選択し、画面の選択ボタンを押下する。

##### (1). 選択チェック

ドメインを選択せず選択ボタンを押下すると、ドメイン選択を促す旨のメッセージが表示される。

##### (2). 画面遷移

管理対象ドメインの選択を確定すると、「管理者管理一覧」画面に遷移される。

## 5. 管理者管理機能

### 5-1. 管理者一覧

#### 5-1-1. 画面表示

「ドメイン選択」画面にて選択したドメインの管理者が表示される。



<アクション>	
詳細	管理者の詳細画面に遷移する。
削除	管理者の削除を行う。
追加	管理者の追加 (詳細画面と同様)画面に遷移する。
<一覧>	
No	1から件数分まで数値が表示される。
共通ID	ECCSクラウドメールアカウントの共通ID (10桁数値)が表示される。
GECCアカウント	ECCSクラウドメールアカウントが表示される。

#### <異常>

ドメイン選択画面にて管理対象ドメインを選択せず、管理者管理画面に遷移した場合、管理ドメインの選択を促すメッセージが表示される。



#### 5-1-2. 削除イベント

選択したユーザーを管理対象ドメインの管理者より削除する。

※本システムにて管理するデータベースよりドメイン管理者の削除となり、ECCSクラウドメール環境のユーザーアカウントの削除は行わない。

## 削除チェック

- ①. 削除確認ダイアログが表示される。「確定」ボタンを押下すると、削除処理が行われる。



- ②. 削除対象を選択せずに削除を実施した場合、対象を選択する旨のメッセージが表示される。



## 削除実行

- ①. 選択したユーザーを管理対象ドメインの管理者より削除する。
- ②. 削除後は管理者一覧を再表示する。
- ③. 「正常に削除しました。」旨のメッセージが表示される。



### 5-1-3. 詳細イベント

管理者詳細画面に遷移する。（「5-2.管理者詳細：詳細表示」を参考）

### 5-1-4. 追加イベント

管理者詳細画面に遷移する。（「5-3. 管理者詳細：追加」を参考）

## 5-2. 管理者詳細:詳細表示

### 5-2-1. 画面表示

管理者の詳細情報を表示する。

**管理者詳細**

---

戻る

ドメイン	sub2[REDACTED].net
共通ID	2222222222
g.ecc	taro2@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
2段階認証	OFF

GECCアカウント更新

＜アクション＞	
戻る	管理者管理の一覧画面に遷移する。
GECCアカウント更新	共通IDと紐づいているECCSクラウドメールアカウントを本システムのデータベースに更新する。
＜詳細＞	
ドメイン	管理対象ドメイン名が表示される。
共通ID	ECCSクラウドメールの共通ID（10桁数値）が表示される。
GECCアカウント	本システムに登録されているECCSクラウドメールアカウントが表示される。
2段階認証	ECCSクラウドメールアカウントの2段階認証状態を取得。 ON：2段階認証が設定されている OFF：2段階認証が設定されていない

＜異常＞

ア) . 選択したドメイン管理者のECCSクラウドメールアカウントの共通IDがデータベースに存在しない場合

管理者詳細

---

戻る

対象が存在しません。

イ) . 選択したドメイン管理者のECCSクラウドメールのアカウントがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

管理者詳細

---

戻る

対象が存在しません。

#### 5-2-2. GECCアカウント更新イベント

共通IDと紐づいているGECCクラウドメールアカウントを本システムへ更新する。

- ①. 共通IDにて、GECCクラウドメールアカウントを取得する。
- ②. 上記①で取得したECCSクラウドメールアカウントを本システムのデータベースに更新する。
- ③. ECCSクラウドメールアカウントの2段階認証情報を取得して表示する。
- ④. 更新が正常に行くと、「正常に更新しました。」旨のメッセージが表示される。

管理者詳細

戻る

正常に更新しました。

ドメイン	sub2
共通ID	3333333333
g.ecc	taro4@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
2段階認証	OFF

GECCアカウント更新

<異常>

ア) . 更新対象の共通IDがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

管理者詳細

戻る

共通ID情報取得に失敗しました。

ドメイン	sub2
共通ID	3333333333
g.ecc	taro3@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
2段階認証	OFF

GECCアカウント更新

イ) . 更新対象のECCSクラウドメールアカウントがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

**管理詳細**

戻る

対象が存在しません。

ドメイン	sub2
共通ID	3333333333
g.ecc	taro3@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
2段階認証	OFF

GECCアカウント更新

### 5-3. 管理者詳細:追加

#### 5-3-1. 画面表示

管理者追加画面を表示する。

**管理詳細**

戻る

ドメイン	sub2
種別	<input checked="" type="radio"/> 共通ID <input type="radio"/> GECCアカウント
アカウント	<input type="text"/> @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

追加

<アクション>	
戻る	管理者管理の一覧画面に遷移する。
追加	共通IDとECCSクラウドメールアカウント、および管理対象ドメインを本システムに登録する。
<詳細>	
ドメイン	管理対象ドメイン名が表示される。
種別	登録するアカウント種類
アカウント	種別にて、共通ID(10桁数値)、或いはECCSクラウドメールアカウントを入力する。

### 5-3-2. 追加イベント

(1). 種類に共通IDを選択した場合

- ①. 画面のアカウント欄に入力した共通IDより、ECCSクラウドメールアカウントを取得する。
- ②. 共通ID、上記で取得したECCSクラウドメールアカウント、そして管理対象ドメインをデータベースに登録する。
- ③. 上記で取得したECCSクラウドメールアカウントの2段階認証設定状況を取得する。
- ④. 追加が正常に行われると、管理者管理詳細画面に「正常に追加しました。」旨のメッセージが表示される。

管理者詳細

戻る

正常に追加しました。

ドメイン	sub2 [REDACTED]
共通ID	5555555555
g.ecc	taro5@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
2段階認証	OFF

GECCアカウント更新

(2). 種類にGECCアカウントを選択した場合

- ①. 画面のアカウント欄に入力したECCSクラウドメールアカウントより、共通IDを取得する。
- ②. 画面のECCSクラウドメールアカウント、取得した共通ID(10桁数値)、そして管理対象ドメインをデータベースに登録する。
- ③. 画面のECCSクラウドメールアカウントの2段階認証設定状況を取得する。
- ④. 追加が正常に行われると、管理者管理詳細画面に「正常に追加しました。」旨のメッセージが表示される。

<異常>

- ア). 追加するアカウント(共通ID or GECCクラウドメールアカウント)が本システムに既に登録されている場合

管理者詳細

戻る

既に登録されております。

ドメイン sub2 [REDACTED]

種別  共通ID  GECCアカウント

アカウント\* 3333333333 @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

追加

イ) . 追加する共通IDがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

管理者詳細

戻る

共通ID情報取得に失敗しました。

ドメイン sub2 [REDACTED]

種別  共通ID  GECCアカウント

アカウント\* 6666666666 @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

追加

ウ) . 追加するECCSクラウドメールアカウントがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

管理者詳細

戻る

GECCアカウント情報取得に失敗しました。

ドメイン sub2 [REDACTED]

種別  共通ID  GECCアカウント

アカウント\* taro6 @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

追加

## 6. エイリアス管理機能

### 6-1. エイリアス管理一覧

#### 6-1-1. 画面表示

管理対象のドメインに存在する、ECCSクラウドメールへのエイリアスの一覧が表示される。

No.	ユーザー名	ドメインメールアドレス	共通ID	アカウント状態
1	テスト 太郎1	taro1@domain.net	1111111111	有効
2	テスト 太郎2	taro2@domain.net	2222222222	論理削除
3	テスト 太郎3	taro3@domain.net	3333333333	有効

<アクション>	
詳細	エイリアスの詳細画面に遷移する。
削除	ドメインエイリアスの削除を行う。
追加	エイリアスの追加 (詳細画面と同様)画面に遷移する。
<検索>	
検索種別	「名前、ドメインメールアドレス、共通ID」いずれかを選択する。
検索キーワード	検索キーワードを入力する。
<一覧>	
No	1から件数分まで数値が表示される。
ユーザー氏名	ECCSクラウドメールのユーザーの氏名が表示される。
ドメインエイリアス	ドメインエイリアスのメールアドレスが表示される
共通ID	ECCSクラウドメールアカウントの共通ID (10桁数値)が表示される。
アカウント状態	ECCSクラウドメールの状態を表示する。 ・「論理削除」が表示されている場合、ECCS利用権がなくなり、かつ180日の転送期間となっている。この場合ドメインのメールアドレスをエイリアスから転送に変更する必要がある。

#### <異常>

ドメイン選択画面にてドメイン選択をせずにエイリアス管理画面に遷移してきた場合、ドメイン選択を促すメッセージが表示される。

### ≡ エイリアス一覧

管理対象ドメインを選択してください。

## 6-1-2. 削除イベント

下記の処理が行われる。

- (1) . 選択したドメインエイリアスをECCSクラウドメールアカウントのエイリアスより削除する。
- (2) . 当ドメインエイリアスが送信元(From)に設定されている場合、送信元より削除する。

### 削除チェック

- ①. 削除確認ダイアログが表示される。「確定」ボタンを押下すると、削除処理が行われる。



- ②. 削除対象を選択せず、削除を実施した場合、対象を選択するような旨のメッセージが表示される。

### ≡ エイリアス一覧

対象を選択してください。

No.	ユーザー名	ドメインメールアドレス	共通ID	アカウント状態		
<input type="checkbox"/>	1	テスト 太郎1	taro1@domain.net	1111111111	有効	詳細
<input type="checkbox"/>	2	テスト 太郎2	taro2@domain.net	2222222222	論理削除	詳細
<input type="checkbox"/>	3	テスト 太郎3	taro3@domain.net	3333333333	有効	詳細

### 削除実行

- ①. ECCSクラウドメールアカウントのドメインエイリアスを削除する。
- ②. 削除後はエイリアス管理一覧を再表示する。

③. 削除実行結果メッセージを表示する。

### ≡ エイリアス一覧

Invalid Input: resource\_id( taro2@domain.net )

正常に削除しました。( taro1@domain.net )  
正常に削除しました。( taro3@domain.net )

検索種別を選択

domain.net  
管理ドメイン

No.	ユーザ 一名	ドメインメールアドレス	共通ID	アカウント状態?
対象が存在しません。				

#### 6-1-3. 詳細イベント

エイリアス詳細画面に遷移する。（「6-2. エイリアス詳細：詳細」表示を参考）

#### 6-1-4. 追加イベント

エイリアス詳細画面に遷移する。（「6-3. エイリアス詳細：追加」を参考）

#### 6-1-5. 検索イベント

「名前、ドメインメールアドレス、共通ID」で絞り検索を行う。

※検索種別、検索キーワード両方未設定の場合は全件検索となる。

(1). 名前にて検索

- ・ECCSクラウドメールアカウントのユーザーの氏名にて検索を行う。

(2). ドメインメールアドレスにて検索

- ・検索種別を「ドメインメールアドレス」に選択すると、ドメイン名に管理対象ドメインが設定されるので、検索キーワードにはドメインメールアドレスのアカウントのみ入力する。
- ・ECCSクラウドメールアカウントのエイリアスより、検索キーワードのドメインメールアドレスと**完全一致**で検索する。

(3) . 共通IDにて検索

- ・ 検索種別を「共通ID」に選択すると、ドメイン名に「g.ecc.u-tokyo.ac.jp」が設定されるので、検索キーワードに10桁数値の共通IDのみ入力する。
- ・ 共通IDより、ECCSクラウドメールアカウントを検索する。

<異常>

検索種別、検索キーワードを片方のみ入力した場合

三 エイリアス一覧

検索種別と検索キーワードを入力してください。

名前 [▼]    検索キーワード [ ]    検索

## 6-2. エイリアス詳細:詳細表示

### 6-2-1. 画面表示

エイリアスの詳細情報を表示する。

☑ エイリアス設定

戻る

エイリアス

tarou1@domain.net [削除]

[ ] @domain.net [設定]

<アクション>	
戻る	エイリアス管理の一覧画面に遷移する。
削除	ドメインエイリアスの削除を行う。
設定	ドメインエイリアスの追加を行う。
<詳細>	
エイリアス	設定済みのドメインエイリアスを表示する。

<異常>

ア) . ドメインエイリアスのECCSクラウドメールアカウントがECCSクラウドメールに存在しない場合

☑ **エイリアス設定**

戻る

Resource Not Found: userKey

イ) . ドメインエイリアスがECCSクラウドメール環境に存在しない場合、ドメインエイリアス情報は表示されず、追加エリアのみ表示される。

☑ **エイリアス設定**

戻る

エイリアス

@domain.net 設定

## 6-2-2. 設定イベント

ドメインエイリアスをECCSクラウドメールアカウントにエイリアスとして追加する。

☑ **エイリアス設定**

戻る

正常に追加しました。

エイリアス

alias01@domain.net	削除
alias02@domain.net	削除

@domain.net 設定

<異常>

ア) . ドメインエイリアスを入力せず、設定を行った場合エラーとなる。

イ) . ドメインエイリアスのECCSクラウドメールアカウントがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

ウ) . ドメインエイリアスが既に存在する場合

### 6-2-3. 削除イベント

下記の処理が行われる。

- (1) . 選択したドメインエイリアスをECCSクラウドメールアカウントのエイリアスより削除する。

(2) . 当ドメインエイリアスが送信元(From)に設定されている場合、送信元より削除する。

### ✓ エイリアス設定

戻る

正常に追加しました。

#### エイリアス

alias01@domain.net	削除
alias02@dmoain.net	削除

@domain.net 設定

<異常>

ア) . ドメインエイリアスのECCSクラウドメールアカウントがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

ECCSクラウドメール連携システム    ドメイン選択   管理者管理   エイリアス管理   転送管理   グループ管理   ログ申請   ドメイン管理   認証情報管理   〻   〻

# システムエラー

予期しないエラーが発生しました。

## 6-3. エイリアス詳細:追加

### 6-3-1. 画面表示

エイリアス追加画面を表示する。

### ✓ エイリアス設定

戻る

共通ID\*     @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

ドメインメールアドレス\*     @domain.net

追加

<アクション>	
戻る	エイリアス管理の一覧画面に遷移する。
追加	共通IDと紐づいているECCSクラウドメールアカウントに入力したドメインメールアドレスをエイリアスとして追加する。
<詳細>	
共通ID	共通ID(10桁数値)を入力する。
ドメインメールアドレス	登録するドメインエイリアスを入力する。

### 6-3-2. 追加イベント

- ・ドメインエイリアスを追加する

入力したドメインメールアドレスをGECCクラウドメールアカウントにエイリアスとして追加する。

**エイリアス設定**

---

[戻る](#)

正常に追加しました。

エイリアス

alias01@domain.net
削除

@domain.net

設定

#### <異常>

ア) . 入力チェック（共通ID、ドメインメールアドレス未入力時）

**エイリアス設定**

---

[戻る](#)

共通ID\*  @g.ecc.u-tokyo.ac.jp  
共通IDを入力してください。

ドメインメールアドレス\*  @domain.net  
ドメインメールアドレスを入力してください。

追加

イ) . 入力チェック（共通IDが10桁数値ではない場合）

☑ エイリアス設定

戻る

共通ID\* a123456789 @g.ecc.u-tokyo.ac.jp  
共通IDは10桁の半角数値を入力してください。

ドメインメールアドレス\* alias100 @domain.net

追加

ウ) . 入力した共通IDエイリアスがECCSクラウドメールに存在しない場合

☑ エイリアス設定

戻る

共通ID情報取得に失敗しました。

共通ID\* 555555555 @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

ドメインメールアドレス\* alias051 @domain.net

追加

エ) . 追加するドメインエイリアスが既に存在する場合

☑ エイリアス設定

戻る

Entity already exists.

共通ID\* 333333333 @g.ecc.u-tokyo.ac.jp

ドメインメールアドレス\* alias031 @domain.net

追加

## 7. 転送管理機能

### 7-1. 転送管理一覧

#### 7-1-1. 画面表示

ドメインのメールアドレスの転送一覧を表示する。



<アクション>	
詳細	転送の詳細画面に遷移する。
削除	ドメインユーザーの削除を行う。
追加	ドメインの追加 (詳細画面と同様)画面に遷移する。
<検索>	
検索種別	「ドメインメールアドレス」いずれかを選択する。
検索キーワード	検索キーワードを入力する。
<一覧>	
No	1から件数分まで数値が表示される。
ドメインメールアドレス	ドメインユーザーのメールアドレスが表示される

#### <異常>

ドメイン選択画面にてドメイン選択をせずに転送管理画面に遷移してきた場合、ドメイン選択を促すメッセージが表示される。

### ☰ 転送一覧

管理対象ドメインを選択してください。

## 7-1-2. 削除イベント

選択したドメインユーザーを削除する。一度複数ドメインエイリアスの削除ができる。

### 削除チェック

- ①. 削除確認ダイアログが表示される。「確定」ボタンを押下すると、削除処理が行われる。



- ②. 削除対象を選択せず、削除を実施した場合、対象を選択するような旨のメッセージが表示される。

☰ 転送一覧

対象を選択してください。

検索種別を選択

**domain.net**  
管理ドメイン

No.	ドメインメールアドレス	
<input type="checkbox"/> 1	domianUser01@domain.net	<input type="button" value="詳細"/>
<input type="checkbox"/> 2	domianUser02@domain.net	<input type="button" value="詳細"/>
<input type="checkbox"/> 3	domianUser03@domain.net	<input type="button" value="詳細"/>

## 削除実行

- ①. 選択したドメインユーザーを削除する。
- ②. 削除後は転送管理一覧を再表示する。
- ③. 削除実行結果メッセージを表示する。

The screenshot shows the '転送一覧' (Transfer List) page. At the top, there is a message: 'Resource Not Found: userKey( domianUser02@domain.net )'. Below this, a green message box states: '正常に削除しました。( domianUser01@domain.net )'. The main area contains a search form with a dropdown for '検索種別を選択' (Select search type) and a text input for '検索キーワード' (Search keyword), with a '検索' (Search) button. Below the search form, there is a section for 'domain.net 管理ドメイン' (domain.net management domain). It features a table with columns 'No.' and 'ドメインメールアドレス' (Domain email address). The table has one row with '1' and 'domianUser03@domain.net'. To the right of the table is a '詳細' (Details) button. At the bottom of the table area, there are '削除' (Delete) and '追加' (Add) buttons.

### 7-1-3. 詳細イベント

転送詳細画面に遷移する。（「7-2. 転送詳細：詳細」表示を参考）

### 7-1-4. 追加イベント

転送詳細画面に遷移する。（「7-3. 転送詳細：追加」を参考）

### 7-1-5. 検索イベント

「ドメインメールアドレス」で絞り検索を行う。

※検索種別、検索キーワード両方未入力の場合は全件検索となる。

(1) . ドメインメールアドレスにて検索

- ・ 検索種別を「ドメインメールアドレス」に選択すると、ドメイン名に管理対象ドメインが設定されるので、検索キーワードにドメインメールアドレスのアカウントのみ入力する。
- ・ 入力したドメインメールアドレスと**完全一致**するドメインユーザーを検索する。

<異常>

検索種別、検索キーワードを片方のみ入力した場合

☰ 転送一覧

検索種別と検索キーワードを入力してください。

名前  検索キーワード

## 7-2. 転送詳細:詳細表示

※転送先の設定だけではメールの転送は行わない。自動転送設定まで完了する必要がある。

ドメインユーザーの転送先設定の流れは以下の通りである。

①. ドメインユーザーのメール自動返信を設定する。

「7-2-2の自動返信有効設定イベント」を参照

②. ドメインユーザーに転送先メールアドレスを設定する。

「7-2-3の転送先設定イベント」を参照

転送先ユーザーにて承諾後(状態=accepted)、次の③の自動転送有効設定を行う。

③. 自動転送を有効に設定する。

「7-2-4の自動転送有効設定」を参照

### 7-2-1. 画面表示

(1). 自動返信設定

ドメインユーザーはメールの転送を行うために作成されたアカウントであるため（ランダムで発行した文字列でパスワードを設定するのでログインができない）、転送が開始されるまでの間に届いたメールが、送信者にも受信者にも届いたかそうでないかわからない状態になる。

この状態を避けるため、当ドメインユーザーの不在通知を設定して、転送が開始されるまでの間は送信者へ

「メールが届いてません」旨のメールを自動返信するように設定する。

※転送先の自動転送を有効に設定すると、自動返信設定はOFFに設定される。

自動返信が設定されていない状態

自動返信状態：「無効」文字列

自動返信設定：「有効」ボタン

転送設定

戻る

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
転送先を入力してください。		

設定

### 自動返信が設定されている状態

自動返信状態：「有効」文字列

自動返信設定：「-」文字列

転送設定

戻る

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
有効	-

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
転送先を入力してください。		

設定

### (2) . 転送先設定

転送の詳細情報を表示する。

#### 転送先に複数アドレスがある場合

※業務上この状況は発生し難いですが、発生した場合は下記のように表示する。

- (1) . 自動転送が有効になっている転送先がある場合、そのメールアドレスを表示する。(自動転送は1つしか設定できない)
- (2) . 自動転送が有効になっている転送先が存在しない場合、APIにて取得したリストで最初の転送先メールアドレスを表示する。

転送先が設定されていない

☑ 転送設定

戻る

☑ 自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
有効	-

☑ 転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
転送先を入力してください。		

設定

<アクション>	
戻る	転送管理の一覧画面に遷移する。
設定	転送先の追加を行う。

転送先設定後、転送先ユーザーが未承諾の状態(状態=pending、転送有効設定=-)

※当該ドメインユーザーのドメインと、転送先メールアドレスのドメインが異なるドメインの場合、転送先ユーザーにて承諾が必要となり、承諾前の状態はpendingとなる。

☑ 転送設定

戻る

☑ 自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
有効	-

☑ 転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
user@gmail.com	pending	-

削除

<アクション>	
戻る	転送管理の一覧画面に遷移する。
削除	転送先を削除する。

転送先ユーザーが承諾し、且つ自動転送が無効(状態=accepted、転送有効設定=設定)

※転送先を設定するだけで、自動転送を有効に設定しないとメールの転送は行わない。「状態=accepted」のみ、転送有

効設定が可能となる。

**☑ 転送設定**

戻る

**☑ 自動返信設定**

自動返信状態	自動返信設定
有効	-

**☑ 転送先設定**

転送先	状態	転送有効設定
user@gmail.com	accepted	設定
		削除

<アクション>	
戻る	転送管理の一覧画面に遷移する。
設定	自動転送を有効に設定する。
削除	転送先を削除する。

転送先ユーザーが承諾、且つ自動転送が有効

**☑ 転送設定**

戻る

**☑ 自動返信設定**

自動返信状態	自動返信設定
無効	-

**☑ 転送先設定**

転送先	状態	転送有効設定
user@gmail.com	accepted	有効
		削除

<アクション>	
戻る	転送管理の一覧画面に遷移する。
削除	転送先を削除する。

### 7-2-2. 自動返信有効設定イベント

自動返信の「有効」ボタンを押下して、自動返信を有効に設定する。

転送設定

戻る

正常に設定しました。

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
有効	-

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
転送先を入力してください。		

設定

<異常>

ア) . ドメインユーザーが存在しない場合

ECCSクラウドメール連携システム      ドメイン選択   管理者管理   エイリアス管理   転送管理   グループ管理   ログ申請   ドメイン管理   認証情報管理   検索   ユーザー

# システムエラー

Google API認証に失敗しました。

7-2-3. 転送先設定イベント

入力したメールアドレスをドメインユーザーに転送先として設定する。

転送設定

戻る

正常に追加しました。

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
有効	-

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定	
user@gmail.com	pending	-	削除

※実在しないメールアドレスを設定しても、正常に設定され、pending状態になる。

<異常>

ア) . メールアドレスを入力せず、設定を実施

転送設定

戻る

Missing forwardingEmail

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
<input type="text" value=""/>		<input checked="" type="checkbox"/> 設定

イ) . 正しいメールアドレス形式ではない場合

転送設定

戻る

Forwarding address is not a valid email address

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
無効	<input checked="" type="checkbox"/> 有効

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
<input type="text" value="aaa"/>		<input checked="" type="checkbox"/> 設定

ウ) . 転送先設定対象となるドメインユーザーが存在しない場合

ECCSクラウドメール連携システム      ドメイン選択   管理者管理   エイリアス管理   転送管理   グループ管理   ログ申請   ドメイン管理   認証情報管理   検索   設定

# システムエラー

Google API認証に失敗しました。

### 7-2-4. 自動転送有効設定イベント

ドメインユーザーに設定した転送先メールアドレスへメール転送を有効に設定する。

転送設定

戻る

正常に設定しました。

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
無効	-

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定	
user@gmail.com	accepted	有効	削除

#### <異常>

ア) . 転送先設定対象となるドメインユーザーが存在しない場合

ECCSクラウドメール連携システム      ドメイン選択   管理者管理   エイリアス管理   転送管理   グループ管理   ログ申請   ドメイン管理   認証情報管理   検索   ユーザー

# システムエラー

Google API認証に失敗しました。

イ) . 自動転送設定対象となる転送先が存在しない場合

転送設定

戻る

Unrecognized forwarding address

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
無効	有効

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定	
転送先を入力してください。			設定

### 7-2-5. 転送先削除イベント

ドメインユーザーに設定されている転送先を削除する。

転送設定

戻る

正常に削除しました。

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
有効	-

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
-----	----	--------

転送先を入力してください。

#### <異常>

ア) . 転送先設定対象となるドメインユーザーが存在しない場合

ECCSクラウドメール連携システム      ドメイン選択   管理者管理   エイリアス管理   転送管理   グループ管理   ログ申請   ドメイン管理   認証情報管理   地球儀   人

# システムエラー

Google API認証に失敗しました。

イ) . 削除対象となる転送先が存在しない場合

転送設定

戻る

Not Found

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
無効	<input type="button" value="有効"/>

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
-----	----	--------

転送先を入力してください。

## 7-3. 転送詳細:追加

### 7-3-1. 画面表示

ドメインユーザー追加画面を表示する。

転送設定

[戻る](#)

ドメインメールアドレス\*  @domain.net

<アクション>	
戻る	転送管理の一覧画面に遷移する。
追加	ドメインユーザーを追加する。
<詳細>	
ドメインメールアドレス	登録するドメインユーザーのメールアドレスを入力する。

### 7-3-2. 追加イベント

※ドメインユーザー作成後、ECCSクラウドメール環境に反映するのに数分かかるので、自動返信設定、転送先設定は少し時間置いてから実施してください。

転送設定

[戻る](#)

正常に追加しました。

自動返信設定

自動返信状態	自動返信設定
無効	<input type="button" value="有効"/>

転送先設定

転送先	状態	転送有効設定
<input type="text"/>		<input type="button" value="設定"/>

転送先を入力してください。

#### <異常>

ア) . 入力チェック (ドメインメールアドレス未入力時)

☑ 転送設定

戻る

ドメインメールアドレス\*  @domain.net

ドメインメールアドレスを入力してください。

追加

## 8. グループ管理機能

### 8-1. グループ管理一覧

#### 8-1-1. 画面表示

ドメイン名が管理対象ドメインと一致する、グループ(メーリングリスト)一覧を表示する。

☰ グループ一覧

domain.net  
管理ドメイン

No.	グループアドレス	グループオーナー	
<input type="checkbox"/> 1	group01@domain.net		<a href="#">詳細</a>
<input type="checkbox"/> 2	group02@domain.net	taro2@domain.net	<a href="#">詳細</a>
<input type="checkbox"/> 3	group03@domain.net	+	<a href="#">詳細</a>

削除 追加

<アクション>	
詳細	グループの詳細画面に遷移する。
削除	グループの削除を行う。
追加	グループの追加 (詳細画面と同様)画面に遷移する。
<一覧>	
No	1から件数分まで数値が表示される。
グループアドレス	グループアドレスが表示される。
グループオーナー	(1) . グループオーナーがない場合 空欄で表示される (2) . グループオーナーが1人のみの場合 グループオーナーのメールアドレスが表示される (3) . グループオーナーが2人以上の場合 「+」で表示され、マウスのフォーカスを「+」に当てると、全グループ

オーナーが表示される

<異常>

ドメイン選択画面にてドメイン選択をせずにグループ管理画面に遷移してきた場合、ドメイン選択を促すメッセージが表示される。

≡グループ一覧

管理対象ドメインを選択してください。

## 8-1-2. 削除イベント

選択したグループを削除する。

削除チェック

①. 削除確認ダイアログが表示される。「確定」ボタンを押下すると、削除処理が行われる。



②. 削除対象を選択せず、削除を実施した場合、対象を選択するような旨のメッセージが表示される。

≡グループ一覧

対象を選択してください。

domain.net 管理ドメイン		
No.	グループアドレス	グループオーナー
<input type="checkbox"/> 1	group01@domain.net	groupOwner01@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

削除 追加

削除実行

- ①. 選択したグループを削除する。
- ②. 削除後はグループ管理一覧を再表示する。
- ③. 削除実行結果メッセージを表示する。

## ≡ グループ一覧

Resource Not Found: (group01@domain.net)

正常に削除しました。( group02@domain.net )

正常に削除しました。( group03@domain.net )

domain.net  
管理ドメイン

No.	グループアドレス	グループオーナー
<input type="checkbox"/> 1	group04@domain.net	<a href="#">詳細</a>

削除

追加

### 8-1-3. 詳細イベント

グループ詳細画面に遷移する。（「8-2. グループ詳細：詳細」表示を参考）

### 8-1-4. 追加イベント

グループ詳細画面に遷移する。（「8-3. グループ詳細：追加」を参考）

## 8-2. グループ詳細：詳細表示

### 8-2-1. 画面表示

グループの詳細情報を表示する。

#### ☑ グループ詳細

[戻る](#)

---

☑ **グループ設定**

グループ名

グループアドレス

[設定](#)

---

☑ **グループオーナー設定**

グループオーナー

[削除](#)

[設定](#)

## <アクション>

戻る	グループ管理の一覧画面に遷移する。
グループ設定：設定	グループ名変更を行う。
グループオーナー設定：削除	グループオーナーを削除する。
グループオーナー設定：設定	グループオーナーを追加する。

<異常>

ア) . グループがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

**グループ詳細**

戻る

Resource Not Found: groupKey

### 8-2-2. グループ設定イベント

グループ名を変更する。

**グループ詳細**

戻る

正常に設定しました。

**グループ設定**

グループ名

グループアドレス

**グループオーナー設定**

グループオーナー

group-owner01@domain.net

<異常>

ア) . 更新対象グループがECCSクラウドメール環境に存在しない場合

☑ グループ詳細

戻る

Resource Not Found: groupKey

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

☑ グループオーナー設定

グループオーナー

削除

設定

イ) . グループ名未入力、或いはグループ名に『<>=』特殊文字が含まれている

☑ グループ詳細

戻る

Invalid Input: groupName

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

☑ グループオーナー設定

グループオーナー

削除

設定

### 8-2-3. グループオーナー設定イベント

グループにオーナーを追加する。

☑ グループ詳細

戻る

正常に追加しました。

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

☑ グループオーナー設定

グループオーナー

削除

設定

<異常>

ア) . 対象グループがECCSクラウドメール環境に存在しない

☑ グループ詳細

戻る

Resource Not Found: groupKey

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

☑ グループオーナー設定

グループオーナー

削除

設定

イ) . 追加するオーナーが既に対象グループに存在する

☑ グループ詳細

戻る

Member already exists.

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス group01@domain.net

設定

☑ グループオーナー設定

グループオーナー

設定

ウ) . 正しいメールアドレス形式ではない場合

☑ グループ詳細

戻る

Invalid Input: memberKey

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス group01@domain.net

設定

☑ グループオーナー設定

グループオーナー

groupOwner01@domain.net 削除

設定

#### 6-2-4. グループオーナー削除イベント

グループオーナーを削除する。

☑ グループ詳細

戻る

正常に削除しました。

☐ グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

☐ グループオーナー設定

グループオーナー

<input type="text" value="group-owner01@domain.net"/>	削除
---	----

設定

<異常>

ア) . 対象グループがECCSクラウドメール環境に存在しない

☑ グループ詳細

戻る

Resource Not Found: groupKey

☐ グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

☐ グループオーナー設定

グループオーナー

<input type="text" value="group-owner01@domain.net"/>	削除
<input type="text" value="group-owner02@dmoain.net"/>	削除

設定

イ) . 削除するオーナーが対象グループに存在しない

☑ グループ詳細

戻る

Resource Not Found: memberKey

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

☑ グループオーナー設定

グループオーナー

削除

設定

### 8-3. グループ詳細:追加

#### 8-3-1. 画面表示

グループ追加画面を表示する。

☑ グループ詳細

戻る

☑ グループ設定

グループ名

グループアドレス

追加

<アクション>	
戻る	グループ管理の一覧画面に遷移する。
追加	グループを作成する。
<詳細>	
グループ名	グループ名を入力する。(『<>=』特殊文字は設定しないでください)
グループアドレス	登録するグループアドレスを入力する。

#### 8-3-2. グループ追加イベント

グループを新規作成する。

グループ詳細

戻る

正常に追加しました。

グループ設定

グループ名

グループアドレス

設定

グループオーナー設定

グループオーナーのメールアドレスを入力してください

設定

<異常>

ア) . 入力チェック (グループ名未入力)

グループ詳細

戻る

Invalid Input: groupName

グループ設定

グループ名

グループアドレス

追加

イ) . 入力チェック (グループアドレス未入力)

グループ詳細

戻る

Invalid Input: groupKey

グループ設定

グループ名

グループアドレス

追加

ウ) . 入力チェック (グループ名に『<>=』特殊文字が含まれている)

☑ グループ詳細

戻る

Invalid Input: groupName

☒ グループ設定

グループ名 <グループ=01>

グループアドレス group01 @domain.net

追加

エ) . 追加するグループが既にECCSクラウドメール環境に存在する

☑ グループ詳細

戻る

Entity already exists.

☒ グループ設定

グループ名 グループ01

グループアドレス group01 @domain.net

追加

## 9. ログ申請機能

本システム管理者へECCSクラウドメールのログ申請を行う。 画面にて設定した内容が管理者へメールにて送信され、後日管理者よりメールログを申請者へ送付する。

## 9-1. 画面表示

メールログ申請

---

**domain.net**  
管理ドメイン

送信者   
最大5人まで

宛先   
最大5人まで

期間  
From  00:00   
To  23:59

備考

＜アクション＞	
申請	メールログ申請を行う。
＜一覧＞	
送信者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールログ追跡対象送信元ユーザーを設定する。</li> <li>・管理対象ドメインと一致する、ドメインエイリアスのGECCクラウドメールアカウントとドメインユーザーアカウントが対象となる。</li> <li>・対象ユーザーはサジェストで補完される。</li> <li>・最大5名まで設定できる。</li> </ul>
宛先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールログ追跡対象宛先ユーザーを設定する。</li> <li>・管理対象ドメインと一致する、ドメインユーザーとドメインエイリアスが対象となる。</li> <li>・対象ユーザーはサジェストで補完される。</li> <li>・最大5名まで設定できる。</li> </ul>
期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダーよりメールの追跡対象期間を選択。</li> <li>・選択できる日付は、1か月前～本日まで。</li> </ul>
備考	

### ＜異常＞

ドメイン選択画面にてドメイン選択をせずにメールログ申請画面に遷移してきた場合、ドメイン選択を促すメッセージが表示される。

☑ メールログ申請

管理対象ドメインを選択してください。

## 9-2. 申請イベント

### 9-2-1. 申請確認

申請確認ダイアログが表示される。「確定」ボタンを押下すると、申請処理が行われる。



### 9-2-2. 申請結果

申請結果画面に遷移

✓ メールログ申請完了

メールログ申請が正常に完了しました。

メールログ申請

## 10. ドメイン管理機能

### 10-1. ドメイン一覧

#### 10-1-1. 画面表示

ログインユーザーの管理対象ドメインを表示する。

☰ 管理ドメイン一覧

No.	ドメイン	ドメイン説明	
1	domain.net	管理ドメイン1	<a href="#">詳細</a>
2	domain.com	管理ドメイン2	<a href="#">詳細</a>

<アクション>	
詳細	ドメインの詳細画面に遷移する。
<一覧>	
No	1から件数分まで数値が表示される。
ドメイン	ドメイン名が表示される。
ドメイン説明	ドメイン説明が表示される。

#### 10-1-2. 詳細イベント

ドメイン管理詳細画面に遷移する。（「10-2.ドメイン管理詳細」を参考）

### 10-2. ドメイン管理詳細

#### 10-2-1. 画面表示

ドメイン管理の詳細情報を表示する。

管理ドメイン詳細

戻る

ドメイン	domain.com
ドメイン説明	開発ドメイン2
エイリアス数	1
転送先数	3
メーリングリスト数	0

<アクション>

戻る	ドメイン管理一覧画面に遷移する。
<詳細>	
ドメイン	ドメイン名が表示される。
ドメイン説明	ドメイン説明が表示される。
エイリアス数	管理ドメイン名と同様のドメインエイリアスの数
転送先	ドメイン名が管理ドメインと同様のドメインユーザーの数
メーリングリスト数	ドメイン名が管理ドメインと同様のグループの数

<異常>

ア) . 選択したドメインがデータベースに存在しない場合

管理者詳細

戻る

対象が存在しません。

以上。